

令和3年度第1回米子市保育所給食運営委員会会議概要

1 開催日時 令和3年7月6日(火)午後1時55分～午後2時55分

2 開催場所 米子市役所 本庁舎 4階 402会議室

3 出席者 (敬称略)

[米子市保育所給食運営委員会委員]

金川委員長、長尾委員、新宮委員、山田委員、永井委員、石田委員、田邊委員、
勝部委員、三穂野委員、(欠席：米原委員)

[事務局]

井上担当課長補佐

4 会議の次第

1) 開会

2) 議事

(1) 委員長職務代理者の指名

(2) 令和2年度事業報告について

(3) 令和3年度事業計画について

(4) 保育所給食調理業務実施状況について(事故発生報告)

(5) 視察について

3) その他

4) 閉会

5 議事の概要

(注 資料説明は省略してあります。また、発言は要約してあります。)

事務局 「資料1～4」を説明

委員長 ここまでで、質問等あるか。

委員 特になし

事務局 「資料5」を説明

委員長 質問等あるか。

委員 特になし

事務局 「資料6」を説明

委員長 質問等あるか。

委員 大前提としてこの運営委員会は、保育園のあら探し、悪いところ、不足していることを探す会議ではない。平成20年からの長い歴史がある。いろんな状況の中で食育を見直すこと、保育所給食を他者の目でみることで保育園も気づきがある。視察のチェック項目も厳しくなってきた。ずっと事故「0」を目指しているが達成できていないが、厳しい条件の中で、調理員も保育士も頑張っていることをわかってほしい。色々というのは、憎しみではなく、良い保育につながってほしいからである。

ねむの木保育園について、今年度から調理業務が委託になっているが、委託になる前から、今年度に入っても事故が多すぎる。わずか2か月のうちに同じような事故をおこしているが、園全体としてチェックしていればこのようなことはないと思う。事務局もしっかり指導しないといけないし、園全体のこととして話し合わないといけない。未然に防止しているのは、すごく細かいものを見つれたりしているので素晴らしい。

委員長 保育園がどのような状態なのか、どのような体制にしたらよいのか考える。

委員 事故が多い園は、調理室と園のコミュニケーションが不足しているのが原因と考える。異物混入については「0」を目指したいが、それも大事だが、チェックが甘くなることからアレルギーの誤提供につながる事が一番いけない。

園長会で事故をしっかりと防いでいくんだということを周知徹底してほしい。

事務局としても対応を考えてほしい。

昨年の事故についてなど、園長会でどのように話し合われているのか聞かせてほしい。

委員 安全・安心な給食提供を目指すことや、評価について話し合っている。給食運営委員会に出席した園長が委員会の内容を園長会で伝達している。

委員 園長の事故を起こしてはいけないという意識はどうか。

委員 命に直結することなので園を管理するという意味でコミュニケーションをしっかりとるようにしている。コミュニケーションをとって運営をしっかりとしていこうということ子ども命を守るということを園長会で話し合った。園長みんなで考えているが、まだ足りないところもあるのでしっかりと話し合うようにする。

委員 気を付けたら防げる事故が防げていないことがある。過去に保育園の窓から侵入した虫が給食に混入したことがあり、それから給食やヤカンの口にラップをして提供するようになった。今回の事故内容は、仕方がないよねという内容ではない。事務局も危機感をもって対応してほしい。

委員長 委員がいわれた人的ミスをどのように防ぐか。事故報告の共有など事務局で対応するように。

委員 事故は年度初めが多いのか。

委員 今年度は多かったが、例年は、そういうわけではない。

委員長 仮に、園長や職員の異動などあったとしても、きちんとしなければならない。

事務局 「資料7」を説明

視察については ・事故が多い園 ・アレルギー対応が多い園 ・園長が変わった園に加えて、新型コロナウイルス感染症予防のために ・移動距離が短い（市役所から近い）という条件を考えている。

委員長 これまでの委員の方々のご尽力のおかげでチェックポイントをもって、きちんと視察をおこなうことができている。

視察園について、事務局からいくつか提案があったが、ご意見があれば伺う。

委員 ねむの木、あがた、あかしや、小鳩と思うが、今回は、ねむの木、あがた、あかしやがよいのではないか。

委員長 事務局、特に不都合はないか。

事務局 ない。

委員長 他にご意見がなければ、その3園で事務局が調整するように。

- 委員 試食について、事務局から、検食程度の試食はどうかとあったが、コロナ禍で保育園も感染しないように細心の注意をはらっておられる。その状況のなかで、マスクを外すことはしたくない。今年度も試食なしがよいと思う。
- 委員長 一人ずつ意見を伺う。
- 委員 試食を楽しみにしていたが、委員が感染させてはいけないので、断念するのがよいと思う。
- 委員 マスクを外せないのなら、車の中などで試食はどうか。
- 事務局 保育園から、給食を持ち出しての試食は衛生上できない。
- 委員 感染について、対策をすれば試食も大丈夫であるが、アクリルパネル設置等、園に負担を強いることになる。過度に園に負担をかけるならやめた方がよいと思う。
- 委員 コロナの警報が出た場合、保護者も園には入ってもらわないようにしている。試食してもらいたいが、昨年、試食なしで視察したが、気づきがあったので、試食はなくてもよいと思う。
- 委員 現在も保護者は送迎時、園に入っていない。試食をしてもらいたい思いもあるが、皆さんの意見も聞いて試食はなしでよいのではと思う。
- 委員 現在、参観日も控えている状況なので、今は無理しない方がよいと思う。
- 委員長 試食の意義もあるが、必ずしも安全対策がとれないので、試食はなしとする。
- 委員 資料31ページの食物アレルギー等対応食実施状況のエピペンの欄はなぜ、宇田川のみなのか。
- 事務局 宇田川に通園している、その子専用であるので、宇田川のみである。
- 委員 委員の皆さんは、次回の視察までに、各種マニュアル、視察チェックポイントをよく確認してもらおうとより有意義な視察ができると思う。
- 事務局 視察当日は、8時50分に市役所を出発して、12時頃保育園出発、市役所に戻って報告会議を行って13時30分頃終了となる。
- 委員長 議事はこれで終了。事務局から連絡があるか。
- 事務局 次回の委員会は8月下旬～9月上旬開催予定。日程調整の上、連絡する。

閉会